



# 「通い」一日の流れ (一例)

9時00分	送迎	家族送迎であれば 好きな時間にご利用いただけます
9時30分	お茶 健康チェック 体操・笑いヨガ	
10時00分	レクリエーション 入浴 食事作り 嚙下体操	中庭を眺めながら 入浴いただけます
12時00分	昼食 後片付け 休憩・お昼寝	
14時00分	レクリエーション	
15時00分	おやつ	掲示物を制作する レクの様子
16時00分	送迎	

## ～1週間の利用スケジュール例～

月	火	水	木	金	土	日
泊り 予定が入り、 そのまま 泊りを利用	休み	通い	休み	通い↓訪問介護を利用 買い物・食事の支度等	休み	泊り
						

## MAP

こもれびの舎は野木町の古社、野木神社近くの自然豊かな環境にあります。



JR宇都宮線野木駅から4キロ 車で10分

## 見学・体験利用のご案内

見学・体験利用を随時受け付けております  
ご興味のある方はお気軽にお電話ください  
体験利用の方は昼食代500円  
のご用意をお願いします



医療法人社団  
友志会  
小規模多機能型居宅介護  
こもれびの舎

〒329-0114 栃木県下都賀郡野木町野木 2639

TEL: 0280-55-1400 FAX: 0280-55-1407

8:30～17:30(年中無休)

<https://www.nogihosp.or.jp/facility/komorebinoie>



HP用QRコード

小規模多機能型居宅介護

いえ  
こもれびの舎

～With living～  
共に笑い  
共に感じ  
共に生きる





# 小規模多機能型居宅介護 3つのサービス

在宅生活を送られている利用者さんを支えるため、  
身体の状態やご家族の希望に合わせて、**通い・泊り・訪問介護**の3つのサービスを自由に組み合わせて  
ご利用いただけます。

ご利用いただける方

野木町に現住所がある方  
要支援1・2 / 要介護1~5

## こんな方が利用されています

- ・ 自宅で暮らし続けたい方
- ・ 介護の負担を減らしたい方
- ・ 病院を退院して間もない方
- ・ 認知症の方
- ・ 大規模施設に抵抗がある方
- ・ 一人暮らしの方
- ・ ご家族が仕事などのため日中一人で過ごすことに不安を感じている方 など

登録定員 25名

泊り

(ショートステイ)

一日  
定員 5名

通い

(デイサービス)

一日  
定員 15名

訪問介護

一日  
定員 25名

## 小規模多機能型居宅介護こもれびの舎の特長

- 3つのサービスと送迎は顔なじみの職員が対応するためご家族も安心して利用でき、利用者さんのささいな変化にも気が付きやすくなります。
- ひとりひとりに合わせたオーダーメイドのケアを柔軟に提供します。
- 利用回数は状態に応じて増減することができ、365日対応いたします。  
※一日の利用定員を超える場合は他の利用者さんとの調整になります
- 少人数の家庭的な雰囲気のできる施設ですので静かな環境で落ち着いてお過ごしいただけます。



リビング



浴室



居室



デッキテラス

大きな窓からは日が差し、いつも明るい雰囲気です。晴れた日には南向きのデッキテラスでお食事やレクを楽しむことができます。浴室は広々とした一般浴と、機械浴を完備しています。

## こもれびの舎が心がけていること



### 食べる喜びを感じていただけるお食事を提供します

お食事はすべてキッチンで職員が手作りしています。苦手な食材を避けるなど、ひとりひとりの嗜好に合わせた調理を行います。外食や宅配などでふだんと違った食事を楽しむことや、皆さんと職員が一緒に行うおやつ作りを定期的に行っています。また、水分を適量摂取すると食事量も増えるため、職員が皆さんに水分補給するよう積極的に声掛けをしています。こうした食に関する取り組みを通して、利用当初は小食でも、食べられるようになった方もいらっしゃいます。

### 自発的に動く働きかけをします



体操や手先を動かすレクなど積極的に活動する機会を設けています。施設に通うことで生活リズムが整い、メリハリのある毎日を過ごすことができます。トイレや歩行など日常生活の動作でも、できるだけ自分でできるように適切に介助します。自発的に動くように促すことで精神的・身体的な安定にもつながります。

### 地域とのつながりを大切にします



レクや行事、施設運営などでボランティア団体を積極的に受け入れ、地域に開かれた施設運営をしています。また、小規模多機能型居宅介護では珍しく、毎年6月には地域住民や利用者さんのご家族、ボランティア団体をお招きし「こもれび祭り」を開催するなど、在宅で暮らす利用者さんを地域で支えています。